

# 安全って、 本当ですか

湘南の環境を守る会

2013年5月10・11・12日  
NPO鎌倉フェスティバル特集パンフ  
〔本会は、安全で暮らしやすい  
街をめざし活動しています〕

パンフレット作成の都合で、3ページと4ページ  
に記述の重複がありましたことをお詫びします

## 市民は安全協議会の設置を求めます

武田薬品湘南研究所の  
バイオ事故を究明  
する市民集会  
(遺伝子組換え生物漏洩)

**4.6 藤沢に集まろう! 抗議しよう!**

武田湘南研究所は、  
約束した第3者の安全調査を  
昨年9月から10月にかけて行い、  
結果を周辺住民に「3者連絡会(株)」  
で報告した。内容には大いに問題  
有り、当会や市議会は藤沢・鎌倉両市一般市民  
を対象に開く説明会に出て説明するように要請し  
てきたが、不当にも拒否してきた。  
(理由・・・)市民が常に求める安全  
に対する武田の良識を欠く行状を明らかにし、抗議しましょう。

日時 4月6日(土)  
14:00~16:00  
場所 藤沢市民会館  
第2会議室(2F)  
資料代 300円

主催:武田問題対策連絡会  
問合せ先  
氏名・携帯 氏名・携帯



2013年4月6日  
市民集会より

壇上は小林代表

### バイオ研究所事故の疑念を解明すべく市民集会を開催

武田薬品湘南研究所は遺伝子組換え生物を実験室外へ漏洩させる事故を起し文科省から「**厳重注意**」を受けた。

研究所は、事故の原因は実験者の不注意だったとして小手先だけの対策を施したが、不活化処理施設が、武田が「神奈川県環境アセス」で報告した実験室施設とは明らかに異なり、法令に違反した欠陥施設であることが分かった。当然ながらケアレスミスとは違う危険性が浮き彫りになった。

他方武田側は「住民の安心」の為に研究所全体の安全調査を「第三者機関」に委託し、ほぼ10か月かけた。問題は監査実施の期間の無責任な態度とずさんな調査結果であった。市民の声にたいし「安全調査中なのでいまは回答をさしひかえたい」などと、情報開示を差し控えた。市民が自治体へ働きかけても「外部監査を受けて施設の運用や施設自体を見直し中なので…」を口実に、市民提言、操業改善要求に耳を貸さず、研究所への申し入れをとどこおらせた。情報不足のなか、武田問題対策連絡会は武田研究所と厳しく対立しつつ、市民説明会を準備したが研究所側は何のかんのと理由をならべて出席を拒否。会は案内を抗議集会に切りかえて集会を持った。

#### 武田問題対策連絡会

平倉誠 (「湘南の環境を守る会」は2008年7月に鎌倉市民を中心に  
結成、その後同年7月下旬の「武田問題対策連絡会」結成と  
同時に団体加盟して今日に至る。武田問題対策連絡会の活動  
については同会HP(武田問題)で検索=をご覧ください)